

<<入院診療計画書・退院療養計画書>>

迷走神経刺激装置植え込み術の手術を受ける患者さまへ (長期)

患者氏名		病名		症状		主治医		印		受け持ち看護師	
O		難治性てんかん		てんかん発作		O					
項目	月日	1月0日	1月0日		1月1日	1月2日	～ 1月9日		1月10日		
		手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2～9日目		退院日(予定)			
達成目標		手術について理解できる		安心して手術に臨むことが出来る	創部の異常、合併症の症状がない	創部の異常・合併症の症状がない 退院後の生活に不安がなく退院できる					
治療・薬剤(内服)		- 内服薬を確認し、内服して頂きたいお薬のみお返しします - 薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します 	- 指示されたお薬はいつも通りに飲んでください - 点滴を開始します(9時の手術の方は手術室で行ないます) 	- 点滴を投与します - 酸素、心電図モニターを装着します - 足に血栓予防の器械をつけます - 左胸と首の左側の創をフィルムで保護します - 夕分の内服から再開します	- 採血とレントゲン検査があります - お薬はいつも通りに飲んでください - 痛み止めがあります - 中止されている内服薬がある時も再開します	- お薬はいつも通りに飲んでください - けいれんがおきたとき、またはけいれんの前兆を感じたときは、ナースコールを押してください					
活動・安静度		- 制限はありません - 感染予防のため、シャワーに入ってください 	制限はありません	- 手術後はベッド上安静です - 寝返りはして構いません - 尿の管が入っていない場合、酸素終了後より、トイレの時のみ看護師付き添いで歩行できます	- 看護師が体を拭きます - 歩くなどして、できるだけ動くようにしてください	- シャワーに入れます - 制限はありません 					
食事		21時以降から禁食です - お水・お茶のみ飲めます - 特別な栄養管理の必要性 無	- 食事は出来ません - お水とお茶は()時まで飲めます	- 手術後は、禁飲食です - 手術5時間後から、お水が飲めます	- 朝から食事が出ます - 制限はありません						
排泄		制限はありません 	制限はありません	尿の管が入ってこない場合、酸素終了までは、ベッド上で尿器、便器を使用します	制限はありません	《退院後の生活について》 - 食事：制限はありませんが、お酒は次回外来まで控えてください - 仕事：通常のお仕事は構いません - 運動：過度な激しい運動は控えてください - 清潔：制限はありませんが、手術した部位は清潔に保ってください - 創部のフィルムのテープは、次の外来まで貼ったままにしてください - 手帳を携帯してください - 医療機関に受診する際は、必ずマグネットを持参してください - 効果を確認するため、外来で定期的に診察をします 《以下の症状がある際は外来へ相談してください》 - 創に赤み、腫れ、膿、出血がある 38℃以上の発熱がある - 持続する嘔気や頭痛がある 					
患者様およびご家族への説明		- 入院、手術について説明します - 患者様識別のためにIDバンドを装着します - 術後に使用する寝巻き(浴衣タイプ)を準備してください(寝巻きはレンタルもあります) - 爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルブネイルも落としてください 	- 食事をしていなくても歯磨きを行なってください - 指輪・時計・コンタクト・義歯など金属類で外れるものは外してください - 貴重品の管理はご家族でお願いします - 静脈血栓症予防のために、弾性ストッキングを着用します 	- 術後は看護師が適宜お伺いします - 何かありましたら遠慮なく申し出てください - けいれんがおきたとき、またはけいれんの前兆を感じたときは、ナースコールを押してください 							

注1 場合によっては内容を変更することがあります

040007 2025.12.22

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)